

# 令和8年度 総合的な学習の時間全体計画 江戸川区立小岩第二中学校

校長名：根本 正春

名称：総合的な学習の時間

<b>学校の教育目標</b>	1. 進んで学び、協力し合う生徒の育成 2. 規律を守り、責任を果たす生徒の育成 3. 健康で、思いやりのある生徒の育成
----------------	--

国が示す総合的な学習の時間の目標	
探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 探究的な学習の課程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解するようにする。 (2) 実社会や実生活の中から問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。 (3) 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。	

学校の総合的な学習の時間の目標	
1. 段階的、系統的な学習を進める中で、生きる力の育成を図る。 2. 「自分の考えを持ち、それを的確に表現できる生徒」の育成を目指す。 3. 互いに学び合い認め合う心を培い、意欲を持って主体的・探究的に取り組む姿勢を育成する。 4. 先人の豊かな知識や経験を学ぶことを通して得たことを、自らの課題解決の場面に生かしながらより良い生き方を求めていく生徒の育成に努める。 5. 自ら課題を見つけ、調査できる生徒を育成する。	

育てようとする資質や能力及び態度			
知識及び技能			
第1学年	第2学年	第3学年	
地域で働く人々から、どんな仕事があるのか、働くとは何かについて学ぶ。	チャレンジ・ザ・ドリームの取り組みを通して仕事の実感を学ぶ。	奈良・京都・大阪の歴史や文化について学ぶ。	
思考力、判断力、表現力等			
第1学年	第2学年	第3学年	
自分の生きがいや、仕事のやりがいについて考える。学んだことをまとめる。	自分の生きがいや、仕事のやりがいについての考えを深める。学んだことをまとめ、発表する。	日本の伝統文化にふれた体験をまとめ、工夫して発表する。	
学びに向かう力、人間性等			
第1学年	第2学年	第3学年	
地域で働く人々から、働くこと、生きることについて学ぼうとする姿勢をもつ。	職場体験を通して、社会人としてのマナーや仕事に向かう姿勢を培う。	日本の伝統文化にふれ、継承していこうとする意欲を高める。	

内容	学習対象	学習事項
第1学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>世の中にはどんな仕事があるのか</li> <li>自分がいま興味のあること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>職業調べ</li> <li>探求学習Ⅰ</li> </ul>
第2学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>働くとは、生きがいとは</li> <li>社会人のマナーや仕事に向かう姿勢</li> <li>自分がいま興味のあること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>チャレンジ・ザ・ドリーム</li> <li>マナー講座</li> <li>探求学習Ⅱ</li> </ul>
第3学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>古都の歴史や文化</li> <li>自らの進路</li> <li>自分がいま興味のあること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>修学旅行の事前学習</li> <li>進路学習</li> <li>探求学習Ⅲ</li> </ul>

学習活動	指導方法	指導体制	学習の評価
全学年で探求学習に取り組む。また、進路学習として、1年生では「職業調べ」に、2年生では「職場体験」に、3年生では「進学への準備」に、それぞれ取り組む。加えて、3年生では修学旅行の事前学習にも取り	個人での学習に加え、協働的な学習にも取り組む。班・学級・学年でのプレゼンテーションにも取り組む。	各単元の内容に応じて、学級単位、学年単位、グループ単位で行い、教員によるチームティーングを行う。	学習中の様子から「学びに向かう力、人間性等」を見取り、成果物や発表の様子から「知識・技能」「思考・判断・表現」を見取る。